

#### 4、法則2：面白い書き出し！

出し惜しみしない

主人公の登場感を大切に

ワクワクの構図

感情のどこにフォーカスするか？

構成の基本に、起承転結があるが、  
起承の部分が長いと、受け手は、飽きてしまう。

昔ばなしの「桃太郎」に学ぶ、面白い書き出しについて

起

おじいさんと、おばあさんがいた。

承

おばあさんが川で洗濯をしていると、大きな桃が！

中から桃太郎！

転

鬼ヶ島に鬼退治に行くことに

サル、犬、キジを家来にして、鬼ヶ島へ

結

鬼をやっつけて、金銀財宝を持ち帰る

話はわかりやすいが、あらすじを追っているだけでドラマではない。

鬼ヶ島に行くところから始める

サルたちに会うところから始める

いちばんワクワクする出だしを考える。

第三者に魅力を語らせるテクニック

(泣いた赤鬼作戦)

主人公の長所は本人ではなく、周りが情報を出すと効果的